

大阪市教師養成講座

大阪市教師養成講座 講座内容一覧表

回	月・日	研修名	内容
1	9/20	開講式	教育長挨拶・田尻座長講話等
2	9/27	教師に期待すること①	企業関係者・矢野顧問の講話・班別協議等
3	10/11	教師に期待すること②	教員・保護者・生徒等によるパネルディスカッション
4	10/25	授業作り①	事前の学習（授業ビデオ視聴・国語科・算数科の指導案作り）
5	11/1	授業作り②	国語科・算数科の指導案づくり
6	11/8	授業作り③	小学校での実技研修（図工・家庭・音楽・体育・理科）
7	11/29	授業作り④	国語科・算数科の指導案作り
8	12/13	授業作り⑤	国語科・算数科の模擬授業
9	1/10	授業作り⑥	選択研修（総合的な学習の時間・道徳・特別活動・人権教育）
10	1/24	保護者との関係作り①	講演 研究協議 等
11	2/14	保護者との関係作り②	講演 ロールプレイ 等
12	2/21	社会教育施設見学	市内施設の見学（歴史博物館・市立科学館・天王寺動物園等）
13	2/28	子ども理解①	子ども理解（先輩教員との交流）・研究協議 等
14	3/14	子ども理解②	ピア・サポート研修、CAP研修の紹介 研究協議 等
15	4/11	子ども理解③	特別支援教育の理解・研究協議
16	4/25	学級集団作りの基礎①	日記の指導、学級通信の書き方
17	5/9	学級集団作りの基礎②	集団遊び、ゲーム、班別ワーク
18	5/23	研修の成果と課題	新型インフルエンザの影響により、講座中止
19	6/13	大阪市の求める教師	市教委指導部長の講話
20	6/27	閉講式	副座長（教育センター所長）講話 まとめ

○ 1月24日 「保護者との関係づくり①」 9:30~12:00 場所:教育センター 講堂

保護者と良好な関係を築くための基本的なポイントを、講師の教育指導員の先生方から、様々な実例を通して学びました。特に、基本的な関係づくりの話では、「教育活動の中で当たり前にする」と「具体的な対応の基本」をわかりやすく教えていただきました。何をするにしても、またどのような場面であっても、やはり基礎・基本が大切であることを理解することができました。

○ 2月14日 「保護者との関係づくり②」 9:30~12:00 場所:教育センター 講堂他

「保護者との関係づくり②」では、ロールプレイを通して学びました。教師役、保護者役、観察役に分かれ、それぞれの立場を経験しました。設定場面は、個人懇談会での対応と電話での苦情に対する受け答えについて学びました。大変難しく、慌てたり、あせってしまいましたが、インストラクターの先生方から、「傾聴」と「共感」のポイントを教えていただき、少し安心しました。経験が何より大切であることが理解できました。



教師・保護者・観察役に分かれてロールプレイをおこなう受講生

○ 2月21日 「**大阪市の社会教育施設見学**」 9:30~16:30

「大阪歴史博物館」「住まいのミュージアム」「リバティおおさか」「大阪市立科学館」「天王寺動物園」「自然史博物館」の6箇所の施設から、午前1箇所、午後1箇所の2箇所を選択し、それぞれの施設で子どもたちを引率するときのポイントを中心に学びました。各施設の学芸員さんから、普段ではなかなか教えていただけない施設の裏側等を丁寧に説明してもらい、いままでは気がつかなかった施設の楽しみ方を知ることができた大変貴重な経験をした一日でした。



大阪歴史博物館



天王寺動物園



市立科学館

○ 2月28日 「**子ども理解①**」 9:30~12:00 場所:教育センター 講堂

前半は、大阪市教師養成講座座長の田尻悟郎先生から「子ども理解について」の熱意あふれるお話を聴きました。子どもに興味・関心と意欲を持たせる教材づくりと授業の進め方について学びました。また、後半は、土曜自主研修に参加している若い先輩教員を交えて、少人数のグループで話し合いをしました。若手の先生方に、現場での苦労話や悩んでおられること、楽しかった経験等様々な質問をしました。それぞれの先生方が自校で工夫されている子どもとの接し方について具体的な話を聴くことができました。早く大阪市の教員になりたい気持ちが、一段と高まりました。



熱い思いを述べられる田尻座長



先輩教員を囲んでの意見交換

○ 3月14日 「子ども理解②」 9:30~12:00 場所:教育センター 研修室5

大阪市教育センターが進めているピア・サポート研修について、講義と「話の聴き方」や「対立の解消」などの演習を通して、子ども理解について学びました。



ピア・サポートの講義



身近な受講生との簡単な演習

○ 4月11日 「子ども理解③」 9:30~12:00 場所:教育センター 研修室5

特別支援教育についての講義と、演習及び研究協議を通して、子ども理解について学びました。特に演習では、疑似体験プログラムを通して、発達障害のある子どもの気持ちを考え、有効な支援を考えることができました。

○ 4月25日 「学級集団づくりの基礎①」 9:30~12:00 場所:教育センター 研修室5

この講座では、学級集団づくりの基礎について、ベテランの元小学校OBの先生から「学級通信や日記を通しての学級づくりの実践」を学びました。子どもたちと教師、子どもたち同士、教師と保護者をつなぐ学級通信と日記のポイントを、講師先生の豊富な経験を通して教えていただきました。

○ 5月 9日 「学級集団づくりの基礎②」 9:30~12:00 場所:教育センター 各研修室

この講座では、学級集団づくりを進めるために大切なポイントについて、大阪市教育委員会の指導主事から教えていただきました。みんなで楽しくコミュニケーションがとれる簡単なゲームや集団遊びを、実際に体験しながら学びました。とても楽しい時間を過ごすことができました。

○ 5月23日 「研修の成果と課題」

新型インフルエンザの影響により、残念ながら講座が中止になりました。

○ 6月13日 「大阪市として求める教師」 9:30~12:00 場所:研修室5

「大阪市として求める教師」について、講師の大阪市教育委員会の吉田豊治指導部長からご講話をいただきました。大阪市の学力向上に向けた最新の取り組みの内容や子どもの体力づくり強化プランについて詳しく説明していただきました。最後は、大阪市教育委員会の求める人物像についてもお話いただき、身の引き締まる思いがしました。

○ 6月27日 「閉講式」 9:30~12:00 場所:教育センター 講堂・各研修室

いよいよ最後の講座である「閉講式」を迎えることになりました。閉講式では、大阪市教師養成講座副座長の大阪市教育センター後藤幸雄所長から修了証書を受け取りました。また、記念講演として、後藤所長からご自身の教員時代に経験された出来事や思い出話を加えながら、教員の使命や期待される教師像を熱く語っていただきました。さらに、座長の田尻悟郎先生からもビデオレターで、私たち1期生に温かい激励のお言葉をいただきました。

昨年の9月の開講式から19回(1回は新型インフルエンザの影響で中止)の講座を体験し、長いようで短い一年間でした。振り返れば、様々な内容の講座を受けることができました。授業づくり、模擬授業、保護者対応、子ども理解、学級集団づくりなどなど、講義だけでなく参加体験的な講座、施設見学や小学校現場での実習もあり、とても中身の濃い講座を受けることができました。ほとんどの受講生は、大阪市の教員になりたいという気持ちが一層高まり、早く教壇に立ち、子どもたちとともに学びたいという思いを強くもつようになりました。

受講生の中で、今回大阪市の新任教員として57名が採用されました。この4月から教壇に立ち、赴任先の学校で活躍しています。大阪市教師養成講座で学んだことがとても役立っていると喜んでます。また、来年をめざして今年の大阪市の教員採用試験を受験しているものもたくさんいます。受講生一人一人が、修了証書を受け取りながら、大阪市教師養成講座の第一期生としての自覚と誇りを持って、目標に向かってがんばる意欲で満ちていました。



後藤副座長から「修了証書」受け取る受講生



緊張した様子の受講生



受講生代表による「誓いのことば」



後藤副座長の記念講演